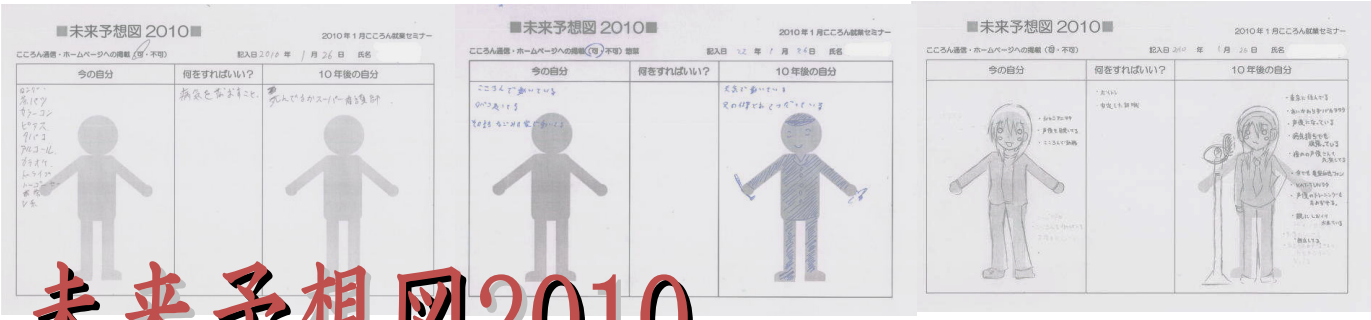
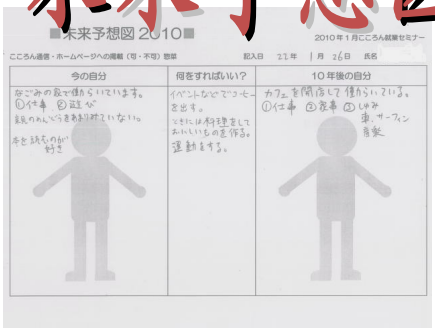
こころん通信

第２２号

平成 22 年 5 月 15 日発行
発行者：ＮＰＯ法人こころん
〒969-0101　福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字下根岸 9
TEL:0248-54-1115　　FAX:0248-53-3063
MAIL：kokoron@r2.dion.ne.jp
ホームページ　　http://www.cocoron.or.jp

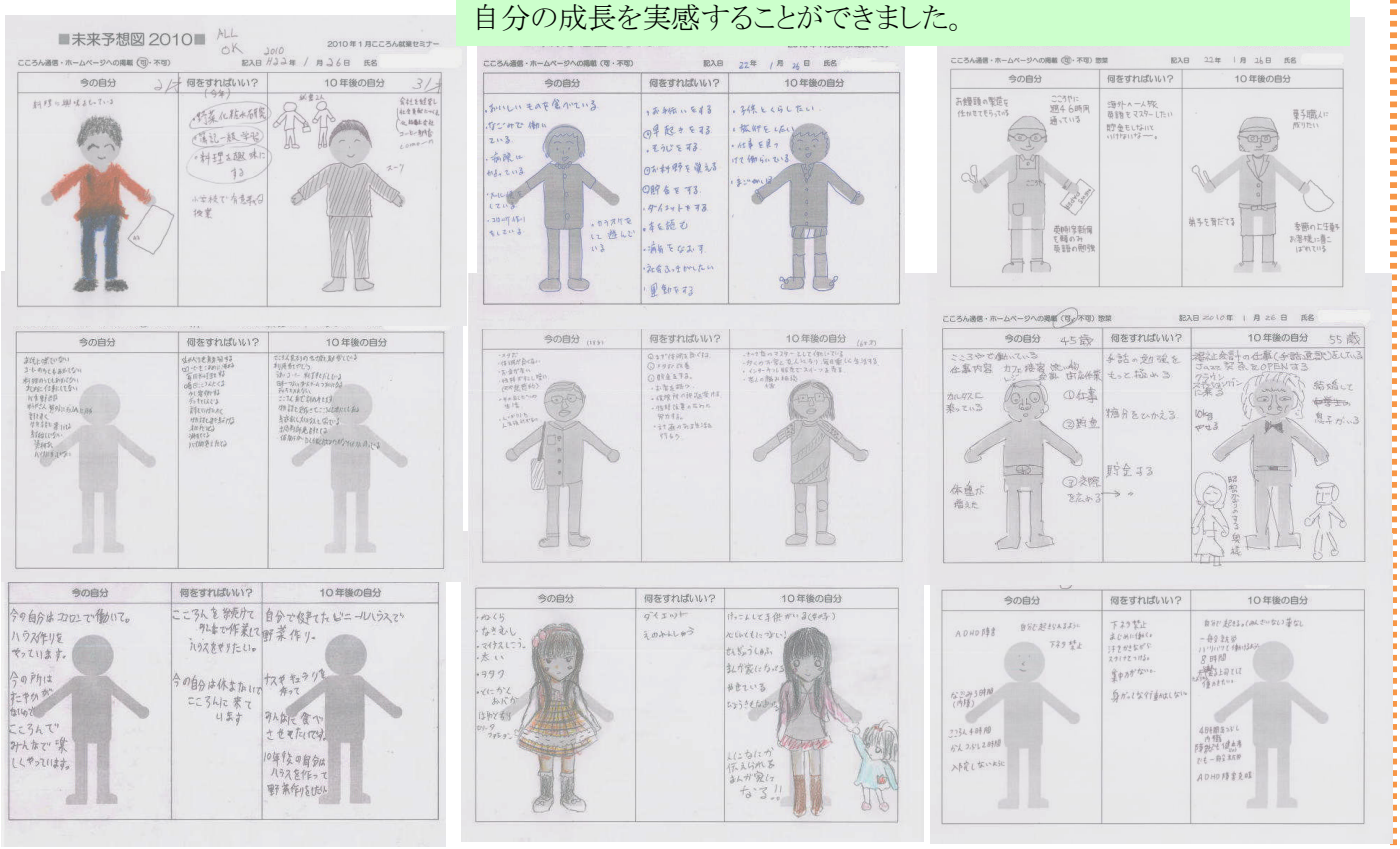


未来予想図2010



2010 年 1 月 26 日の就業セミナーでは、「未来予想図 2010～なりたい自分になるために」をテーマに、現在の自分、10 年後の自分、今何をすべきかについて考えました。

「早寝早起き」「料理を作る」「こころんを休まない」などなど、それぞれ今年１年取り組むべき課題を整理することができました。また、去年も参加したメンバーは、1 年前に比べ、いつのまにか目標も変わっていて、自分の成長を実感することができました。



■目次■

P1‥‥未来予想図 2010
P2‥‥みんなのひろば（こころんで遊ぼう）
P3‥‥ピアカン／お花見
P4‥‥このごろのこころや（さくら祭り）
P5‥‥障がい者制度改革推進会議
P6‥‥行事予定

みんなのひろば

第2回 こころんで遊ぼう♪

3月のレクリエーションは30日「こころんで遊ぼう」と題して、こころん、なごみの家、あけぼの荘から40人以上の参加となりました。

午前はオセロ大会、室内ゲームとしてジェンガ、トランプ、かるた、チョロQレース。午後は、泉崎のトレーニングセンターにおいてドッヂボール。最後に、オセロ大会の決勝戦となりました。オセロ大会は、トーナメント制で行われました。

皆さん楽しく参加されている中で、真剣な表情も垣間見えました。私もエントリーしたのですが、予想外の優勝をする事ができ、とても嬉しかったです。

ドッヂボールは2チームに別れ、また、スタッフと女性チーム対男性チームでも対戦し、女性チームの勝利という結果でした。皆さん元気にプレーされ、そして何よりも、笑顔と楽しい笑い声にあふれていました。一日を振り返り、とても楽しい時間だったと思います。

（クローバー）

ドッヂボールポエム

一人一人満タンエネルギーでぶつかる
一人一人全力と全力の戦いだった
しかし、その戦いの中で僕は思った
一人一人輝いていた
一人一人星の様にキラキラ光っていたと利用者、
スタッフ一人一人が光っていてきれいだった
こころんは太陽、スタッフは月、利用者は星
僕はそう思う
だから、また来年も楽しくやりたいなぁ♡

角田健太

TEH 健康

4月19日(月)泉崎トレーニングセンターでTHE健康と題し、ドッヂボールを楽しみました。

ドッヂボールは「こころんで遊ぼう」以来なので、少し張り切りすぎて疲れました。午前中は仕事をして、午後からトレーニングセンターに行きました。

到着して直ぐにサッカーやバレーをやり、ランニング2周と準備体操をバッチリやって、ドッチボールの練習試合が行われました。

練習試合は 2 チームに別れ、ドッヂボールの基本練習と試合をして過ごしました。

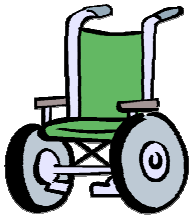
少し休憩をはさんで、スタッフ＆女性チーム VS 男性チームに別れて試合をしました。両チームとも白熱した戦いで、とても良かったです。また機会があったらやりたいと思いました。

（T・i）

障がい者制度改革推進会議に注目しましょう

1 月 12 日、内閣府は「障がい者制度改革推進会議」の初会合を開きました。同会議は「障がい者制度改革推進本部」のもとで、障害の当事者や有識者らで構成。障害者基本法の抜本的な改正や「障がい者総合福祉法」（仮称）の制定などに向けて議論を進め、各省庁が概算要求を示す８月ごろをめどに基本方針を取りまとめ、障がい者制度の基本的な在り方、差別の禁止、虐待の防止など、障がい者制度改革を検討していく上でのいくつかの論点を示しました。

また、障害者自立支援法に代わる新制度ができるまでの間、市町村民税の非課税対象などの障害者福祉サービスと、補装具の利用者負担を無料とする措置が取られています。



総合福祉部会スタート

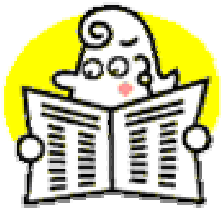
4 月 27 日に第１回総合福祉部会が開かれ、部会の運営等についておよび障がい者総合福祉法（仮称）制定までの間において当面必要な対策についてが議論されました。

なお、厚生労働省は来年度をめどに、この部会で議論されている「障がい者総合福祉法」（仮称）の制定に向けた基礎資料とするため、障がい者の生活実態や公的サービス需要の調査を全国規模で実施することを明らかにしました。

部会長や副部会長らで構成する「全国障害児・者実態調査（仮称）に関するワーキンググループ」を５月に発足させ、秋をめどに試行調査を実施する計画です。厚生労働省は、身体・知的・精神の“三大カテゴリー”ではなく、「制度の谷間」にある障がい等の実態まで踏み込んだ調査を行うとしていますが、どこまで調査できるか、次回部会での実態調査の内容についての検討が注目されます。

当会の福祉事業の内容もこうした法制度に合わせたサービスを提供しております。利用者の中には“三大カテゴリー”に分類しにくい様々な障がいを持たれた方々の利用希望が増加しております。新しい制度の改革にはつい期待してしまいそうですが、財源的なことを考えるとあまり期待できるものではないのかも知れません。制度が変わったからといって私たちの事業の目的やサービスの質が低下するものではありません。度々改革されている制度に振り回されないよう政治的動向を見極めながら、あくまでも障がいを持つ利用者の視点に立つサービスを提供し、安定的な事業運営を進めて行かなければなりません。

障がい者制度改革推進会議の詳しい内容については新聞や、厚生省のホームページ、インターネットでも検索することが出来ますので、良い制度に繋がるようみんなで注目していきましょう。



寄付・寄贈をいただいた方　（敬称省略・順不同）

寄付：にこにこや（林 裕子）　　関　元行

寄贈：日本財団(キャラバン)　華正園(つつじの木)　　石下恭子(古着)

■会員募集について■

NPO 法人こころんでは、ご支援くださる個人や団体の方を正会員や賛助会員として、会員を募集してきました。前号でお知らせしたように、社会福祉法人化した後は会員としての組織はなくなりますが、今まで通り広報などのお知らせはお送りいたします。

こころんとしましては、長年会員としてご支援いただいている現在の会員のみなさまには、ぜひとも何らかの形で、こころんへのご支援をお願いしたいと考えております。臨時総会においても、引き続きこころんを支える組織を作ることになっていますが、まだどういう形式にするかは未定です。

5 月 29 日には、NPO法人こころん定期総会の開催を予定しております。今後については総会の中で、決定されるものと思われますので、みなさんご参加下さいますようお願いいたします。

お　知　ら　せ

活動報告

2 月 2 日　防災訓練
2 月 13･14 日　こころや加工品フェア
2 月 16 日　マナー講習参加
2 月 23 日　レクリエーション
　　焼き肉パーティー
2 月 27･28 日　こころやいちごまつり
4 月 6 日　ピアカウンセリング
4 月 13 日　お花見
4 月 17･18 日　こころやさくらまつり
4 月 19 日　THE 健康
4 月 27 日　就業セミナー
5 月 8 日　こころやフリーマケット

今後の予定

5 月 21 日　地域清掃活動
5 月 25 日　就業セミナー
　　(履歴書の書き方)
5 月 29 日　ＮＰＯ法人こころん
　　第 9 回定期総会
6 月 4･5 日　国際医療福祉大学との
　　交流会
7 月 16 日　地域清掃活動
7 月 22･23 日
　　施設交流旅行(南会津町)

……編集後記……

こころん矢部農場では、安心・安全な飼料で育てた鶏の卵を生産しています。

今回、鶏肉の無添加のウィンナーを作りました。こころやで販売中です。ぜひお試し下さい。（植木）

こころんキャラバンがやってきた♪

日本財団では、障害の有無や年齢に関わらず、すべての人が地域で暮らすことができる社会を目指し、福祉車両の整備事業に取り組んでいらっしゃいます。2009 年度の事業では、こころんに送迎車両の助成をいただきました。

4 月に 10 人乗りのキャラバンが届きました。白河方面の送迎に利用しています。みんなの大切な足として活躍中！ありがとうございました。